

平成16年度 事業報告

今年度も、世界分布図センターと情報工房をより理解いただき、地図・分布図に関心のある方々のご要望にお応えするために、様々な催し物や事業を実施しました。

(1) 収蔵展示

館内展示

「古地図の世界ー近代から現代までの都市の変遷ー」	【4月1日～5月27日】
「『地図の日』記念展示ー絵図からコンピュータマップへー」	【4月17日～4月29日】
「外邦図で見る戦前のアジアと世界 ー樺太（サハリン）ー」	【5月29日～7月29日】
「分布図で見る日本の姿 ー生命・安全・失業・環境ー」	【8月28日～10月28日】
「古地図の世界ー江戸から明治にかけての日本人の日本観ー」	【1月29日～2月24日】

館外展示

瑞浪市民図書館	「地図のいろいろ」	【6月2日～6月27日】
養老町中央公民館	「地図で見る地域の変遷」	【7月9日～7月26日】
可児市立図書館	「地図のいろいろ」	【7月31日～8月11日】
岐阜県博物館	「古地図の世界 ー道中図ー」	【10月2日～11月3日】
ハートピア安八	「地図で見る地域の変遷 ー安八町ー」	【11月16日～12月5日】
美濃加茂市中央図書館	「古地図でたどる中山道と太田渡」	【2月24日～3月19日】
郡上八幡総合文化センター図書館	「古地図の中の美濃と郡上」	【3月8日～3月16日】

(2) 第10回児童生徒地図作品展 《4、5ページ参照》

(3) 地図講演会 《6ページ参照》

(4) 夏休みわくわく地図教室 《6ページ参照》

- ・世界分布図センターでは、常設展示として、人工衛星NOAAのデータを解析して作成した環境画像を掲示する「リモートセンシングコーナー」や国土交通省国土地理院が作成した地図や画像を紹介する「国土地理院コーナー」を設けています。只今、岐阜県関係分の伊能大図複製を、順次展示いたしております。
- ・岐阜市近郊空中写真（縮尺1/3000）を4月に新しくいたしました。空中散策を鳥になった気分で味わってください。大きさ：5.0m×5.3m
- ・国土交通省国土地理院が作成した余色立体地図（縮尺1/100,000）を12月に更新しました。この地図は、備え付けのめがねの青色を右目に、赤色を左目にあてて見ると、地形の起伏が立体的に見えるものです。地図の範囲は中部地方一帯です。北アルプスの雄大さをお楽しみください。大きさ：4.9m×4.0m